



蒲生高校だより

第8巻 第1号 (通巻第22号)

発行日 平成21年7月17日

鹿児島県立蒲生高等学校

自然界の神秘

校長 外園 修一



新入生146名を迎えてスタートした平成21年度も、本日で1学期終了となりました。校訓である明朗・誠実の具現化に向けて、生徒と職員および保護者の三者が協力して取り組んで参りました。明日からの夏休みを視野に入れながら、また共存共栄の言葉にあるように、他者への思いやりを実践していく意味でも、今一度「自然界の神秘」について深く考えてみましょう。

自然界には極めて微小な物から、超巨大な物体までが存在します。私たち人間は太陽系のほんの一部である地球上の住民であって、自然の力には到底かなわない存在であることを痛感させられます。来る7月22日に観測される「日食」は、計算し尽くされた天文ショーで、人間がどんなに知恵を絞っても創れないし、止められないドラマ

であります。

誰もが感動を覚えるこの機会に、ちっぽけな悩みなどは捨てて、大きな夢と希望をもって生きていくことの大切さを学びたいと思います。青い宇宙船の乗組員である私たちは、お互いを理解して協力し合いながら、「宇宙旅行」をしたいものです。

月と太陽の関係のように、一方が他方を助け合って演じられる今回の出来事を参考にして、互助精神を肝に銘じて過ごそうではありませんか。

蒲生高校生の 献身的な 対応に

感謝
の
声

ようこそ蒲生高校へ

—— 今年度新任の先生方 ——



(前列左から)

田上 大介 (保健体育)
田畑 恒平 (地歴)
土持 正三 (教頭)
徳永 則幸 (国語)
奥山 嘉邦 (地歴公民)

(後列左から)

石室屋 宗 (事務)
竹添 洋三 (英語)
小林 明子 (英語)
四郎園 真由美 (商業)

6月8日

(月) 午後7

時30分頃、

始良町西餅田

の交差点で軽

自動車どうし

の衝突事故が

発生しまし

た。たまたま

そこを通りか

かった深見裕介君 (3年・帖佐中)

と中島敬之君 (1年・平島中) が、

警察への連絡や現場の交通整理を

行うなど、てきぱきとした対応を

してくれました。

その翌日、事故当事者の親族の

方から「素早い対応をしていただき

本当にありがとうございました」

と学校に感謝・お礼の電話があり

ました。また、その現場を見てい

た一般の方が来校して、感心な生

徒がいたことをほめていただきました。

この方は後に南日本新聞「ひろ

ば」欄へ、このことを投稿して

おられます (6月19日付)。さらに、

蒲生駐在所からもお礼の電話が来

たり、ある中学校の会合でも話題

になりました。ありがとうございます。

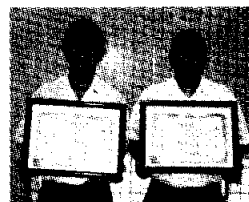
6月29日 (月) には、加治木警

察署長が来校され、全校朝礼の場で、

2人に表彰状を手渡されました。

目前の事態を見過ごすことなく、

機転のきいた献身的な対応ができたことをとても嬉しく思います。



表彰状を手に
喜びの深見君と中島君

頑張れいば感動!!

～栄光の足跡～

始良伊佐地区高等学校春季体育大会

ハンドボール部 女子 準優勝

バドミントン部 男子団体 第3位

女子ダブルス 第3位

女子団体 第3位

情3-2 川原 麻美 (吉田北中)

情3-1 肥後 彩 (祁答院中)

女子シングルス 第3位

川原 麻美

空手道部

男子個人形 第3位

情3-2 上別府周平 (吉田南中)

隼人杯高等学校卓球大会

卓球部

男子シングルス 第3位

情3-1 岩井田智明 (帖佐中)

鹿児島県高等学校ハンドボール競技大会

ハンドボール部 女子 第3位

鹿児島県高等学校ワープロ競技大会

ワープロ部 技能の部

団体: 優勝

個人: 優勝 普3-2 西 美穂 (重富中)

第3位 情2-2 湯徳 千晶 (帖佐中)



優勝カップを手に喜ぶ3年生

17年連続
出場

九州地区高等学校ワープロ競技大会出場 (7月25日 於 都城市)

ワープロ部 技能の部 団体

速度の部 普3-2 山之内優希 (重富中)

6月。各部にとって、3年生最後の大会が行われました。どの部活動も少人数にもかかわらず、最後の大会に向けて3年生は必死に追い込みをかけ、1・2年生は最後の饞 (はなむけ) として、3年生を支えていました。結果は各部さまざまでありますが、これまでの練習とともに、思い出深い大会となりました。

『日食』を見よう

7月22日(水)

今年は「世界天文年」です。7月22日には日本全国で「日食」を見ることができますが、この始良地区では96%が隠れるそうです。この地区でこれほど大きな日食は160年ぶりだとか。

日食は太陽と地球の間に月が入り込み、昼間なのに太陽が欠けて見える現象です。トカラ列島や奄美北部

では、太陽が完全に隠れる「皆既日食」となります。始良町では午前9時37分から午後0時20分のおよそ3時間にわたり、宇宙のショーが観察できます。

7月9日(木)には「スターランドAIRA」から講師を招き、「天文講座」を実施し、日食の仕組みや楽しみ方、天体のロマンを聞くことができました。参加した生徒や保護

者には「日食グラス」が配布され、来るべきその日を待ち望んでいるところでした。

私たち人間は人類発展と称して地球環境を破壊し、地球温暖化を招いたことを今やっと反省し始めました。この日食観察を通して、自然の偉大さを感じ、自然との共存を見つめ直すのではないでしょうか。



部分日食が見える範囲

新生徒会執行部発足



記載台をお借りし、生徒たちは本物の選挙さながらの投票を経験しました。また、6月11日(木)の生徒総会で新役員の任命式が行われ、今年度の新執行部が正式に発足しました。生徒一人ひとりが自治意識を持

ち、主体的に行動できる生徒会を期待します。

ち、主体的に行動できる生徒会を期待します。



生徒会長 普2-2 下小牧 潤(加治木中)
副会長 普2-1 福元 万貴(帖佐中)
副会長 情1-1 中島 敬之(平島中)
書記 情2-2 田畑 政則(帖佐中)
会計 情2-1 幾野 恭子(山田中)
会計監査 普1-2 中尾 竜一(加治木中)
会計監査 情1-1 大村 麻衣(帖佐中)

新生徒会長あいさつ

長年受け継がれてきた伝統を守り、蒲生高校の名に恥じることをないようにがんばっていきたいと思います。

皆さん、よろしくお願いします。

生徒会長 下小牧 潤



5月1日(金)。よく晴れた気持ちのよい気候で、それぞれ楽しい一日を過ごしました。

生涯学習県民大学 ~全員が卒業証書~

助言は自分のために

鹿児島医療技術専門学校
池田佳奈美



6月1日から2週間、養護教諭の教育実習でお世話になりました。保健室は、それぞれの悩みを抱えて相談に来る生徒が多いようでした。私も在学中は嫌なことがたくさんありましたが、未熟なりに自分で考えて行動してきたように思います。これから多くの人と触れ合い、さまざまな考え方に触れることでしょう。もちろん、自分の思い通りにならないことはたくさんあります。それでも、それを拒絶することなく、しっかりと受け止めることで成長することができます。

みなさんもいろいろな指導や助言を受け入れ、自分のものにしてがんばってください。

(平成18年3月 本校卒業)

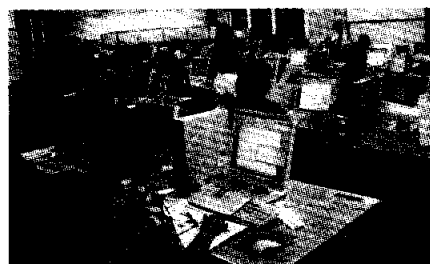
今年も生涯学習県民大学パソコン初級講座を開講しました。30名の定員に対して例年以上の応募があり、上は79歳から下は28歳、平均年齢は56.7歳の受講生で6月2日よりスタートしました。毎週火・金曜日の夕方6時30分から8時30分の2時間、計10回の20時間実施し、受講生の実に9割が皆勤で7月3日の閉講式を迎えました。

内容は、文書の作成が主で、最後には暑中見舞いハガキの作成をしました。受講生の中に、40年程前に本校を卒業された方がおられて、「当時は施設が充実していなかった。今は学生に戻ったような新鮮な気持ちで学べるのがなにより嬉しい」とお



っしゃっていました。また、「この素晴らしい環境の中で学習できることに、誇りと自信を持って学校生活を頑張りたい」と後輩である生徒の皆さんに対して、温かい励ましの言葉をいただきました。

「生涯学習県民大学」その名の通り、まさに生涯を通じて学び続けるという姿勢を、生徒の皆さんも見習い、高校生活の中で打ち込めるものを見つけて欲しいと思います。



ホームページもご覧ください

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kamo/>

鹿児島県始良郡蒲生町下久徳848-2

鹿児島県立蒲生高等学校

電話 0995-52-1155

FAX 0995-52-1161